



flower&cafe&workshop ふわたん
オーナー 根本 秀明

独立独歩で開業準備。地元の人が集うフラワーカフェ

2020年9月、コロナ禍でのオープン

昨年9月、石神井公園駅前の商店街にフラワーカフェをオープンしました。開業準備からインテリアデザイン、商品・メニュー開発、接客まですべて一人で行いました。ドライフラワーや花雑貨を販売するほか、店の半分をカフェスペースとして使っています。お客様に「選ぶ楽しさ」を味わっていただきたいので、できるだけ色々な商品を揃えるようにしています。

コロナ禍でのオープンになりましたが、ようやく1年が経とうとしています。

「フラワーカフェ」にした理由

前職では、ドライフラワーやプリザーブドフラワーなどの花素材や雑貨を開発製造する会社に勤めていました。以前から自分のお店を持ちたいと思っていたので、念願の独立でした。ショップにカフェを併設したのは、お客様の入店のしやすさを重視したためです。カフェに来たお客様が、お花や雑貨も見ることが出来る「フラワーカフェ」という業態にしました。



▲色鮮やかなアレンジメントフラワーでいっぱいのかわいい店内。向かって左がショップスペースで右奥がカフェ。

カフェスペースでは随時アレンジメントや雑貨作りのワークショップも行っていきます。その他、ハンドメイド作家さんに場所を貸したり、地元のママさんたちのミーティングに使ってもらったりすることで、少しずつ地域での輪を広げています。

自然の多い石神井公園をチョイス

店舗の場所は地域にこだわらず、幅広い候補地から選択しました。石神井公園を選んだのは、ファミリー層が多く、自然も多い地域なので、花との親和性があったからです。実際に自分で足を運んでみて、「この街いいな」と思ってから決めました。

集客はInstagramで

集客方法のメインはSNSです。開店当初はチラシのポスティングなどもしていましたが、今はSNS、特にInstagramに絞っています。様々な方法を試してみましたが、Instagramが一番一つながっていき、実感がありますね。お客様がハッシュタグをつけて投稿してくれるので、少しずつお店が地域で認知されてきました。より多くのお客様に、もっとInstagramに



▲だんごにエディブルフラワーをトッピングした「花だんご」は、人気のオリジナルメニュー。ドリンクも充実しています。

投稿してもらえよう、Instagram用の撮影スペースを店内に設置することなども思案中です。今後は地域のお店とも連携して、何かチャレンジしてみたいなとも思っています。

開店から1年、新しいアイデアを試してみても反省して…の繰り返しです。反省点は、もう少し大きな店舗を選ばべきだった、という点ですね。大きい方が色々なことができますから。将来的には「ふわたん」の他にもお店を出したいと思っています。この1年の経験や反省を活かすことで、さらに理想的なお店づくりができるような気がしています。



▲思わず部屋に飾りたくなるインテリア雑貨が並びます。商品の買い付けや陳列もすべて根本さんが行っています。

**flower&cafe&workshop
ふわたん**
練馬区石神井町3-27-7 CHARME102
西武池袋線「石神井公園駅」南口より徒歩4分
電話：070-8320-6567
<https://fuwatan.jp/>